

令和6年度下半期 公共下水道事業 業務の状況

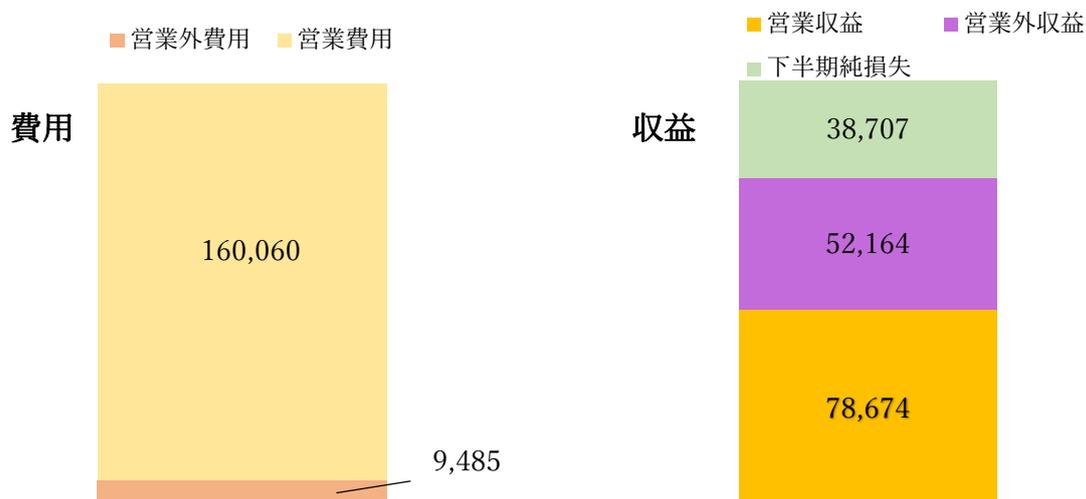
(1) 事業の概況

令和6年度下半期の流入汚水量は549万m³で、主な収入である下水道使用料（税込み）の調定は7億8,019万円、収入は7億6,891万円となりました。

事業活動については、管渠及び処理場の建設改良事業について、一部翌年度への繰越がありました。事故等はなく、概ね計画どおりに進行しています。

流入汚水量	549万m ³
下水道使用料収入	780百万円（税込み）

(2) 経理の状況



科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 費 用	160,060万円	営 業 収 益	78,674万円
営 業 外 費 用	9,485万円	営 業 外 収 益	52,164万円
		下半期純損失	38,707万円

※ 減価償却費及び長期前受金戻入等については、決算整理を行い確定させるため、当初予算の1/2を計上しております

※ 消費税整理等決算整理については、数値を加味しておりません

令和7年度伊勢原市公共下水道事業会計予算

予算の概要及び事業の経営方針

本年度の業務予定量は、水洗化戸数4万100戸、年間総処理水量1,260万 m^3 、1日平均処理水量3万4,521 m^3 とし、これを目標に事業運営に取り組んでまいります。

下水道事業収益及び費用においては、収入額34億2,600万円、支出額32億9,700万円を見込み、主な収入である下水道使用料は、15億3,900万円を見込みました。

資本的収入及び支出においては、収入額17億2,700万円、支出額25億3,900万円で、不足する8億1,200万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額8,563万4千円、当年度分損益勘定留保資金6億8,073万3千円、過年度分損益勘定留保資金4,563万3千円で補います。

主な建設改良事業は污水管渠整備事業、雨水管渠整備事業及び終末処理場整備事業であり、計画的に事業を進めてまいります。